

平成25年度小城市補正予算(9月定例会)資料

・ 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表	1
・ 小城市一般会計補正予算(第3号)	2
・ 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)	3
・ 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	4
・ 小城市下水道特別会計補正予算(第2号)	5
・ 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	6
・ 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	7
・ 小城市水道事業会計補正予算(第2号)	8
・ 小城市病院事業会計補正予算(第1号)	9
・ 主な事業	10

平成25年度 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

◎ 一般会計・特別会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 一般会計	20,215,403	317,046	20,532,449	
2 特別会計	9,360,749	△ 526,947	8,833,802	
① 授産場特別会計	25,925	0	25,925	
② 簡易水道特別会計	7,296	0	7,296	
③ 下水道特別会計	3,002,414	△ 528,328	2,474,086	
④ 国民健康保険特別会計	5,852,204	△ 6,906	5,845,298	
⑤ 後期高齢者医療特別会計	472,910	8,287	481,197	

◎ 企業会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 水道事業会計	467,562		467,562	
2 病院事業会計	1,333,675	△ 10,824	1,322,851	

議案第56号 小城市一般会計補正予算(第3号)

平成25年度 第3号補正後予算総額 20,532,449千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ317,046千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ20,532,449千円とするものです。

歳入の主なものは、普通交付税及び前年度決算に伴う繰越金や各種事業に伴う国・県支出金、分担金及び負担金、市債の増のほか、財源調整のための財政調整基金繰入金の減などによるものです。

歳出の主なものは、国民健康保険特別会計安定運営繰出金、青年就農給付金給付事業、農業基盤整備促進事業、スマートインターチェンジ整備事業、(仮称)まちなか市民交流プラザ等整備事業などです。

なお、給与の臨時特例条例による削減、人事異動等に伴う職員の人件費についても計上していません。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
市 税	3,845,045		3,845,045	18.7	議 会 費	230,694	4,485	235,179	1.1
地 方 譲 与 税	150,141		150,141	0.7	総 務 費	2,076,547	△ 48,684	2,027,863	9.9
利 子 割 交 付 金	9,782		9,782	0.0	民 生 費	5,148,218	264,992	5,413,210	26.4
配 当 割 交 付 金	4,772		4,772	0.0	衛 生 費	2,183,934	6,135	2,190,069	10.7
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,262		1,262	0.0	労 働 費	10,232		10,232	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	275,297		275,297	1.3	農 林 水 産 業 費	864,025	106,036	970,061	4.7
自 動 車 取 得 税 交 付 金	21,932		21,932	0.1	商 工 費	759,355	111,017	870,372	4.2
地 方 特 例 交 付 金	30,077	△ 7,735	22,342	0.1	土 木 費	1,355,473	2,858	1,358,331	6.6
地 方 交 付 税	6,672,000	381,790	7,053,790	34.4	消 防 費	801,753	4,463	806,216	3.9
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,600		8,600	0.0	教 育 費	3,807,517	△ 18,241	3,789,276	18.5
分 担 金 及 び 負 担 金	313,222	8,105	321,327	1.6	災 害 復 旧 費	362,679		362,679	1.8
使 用 料 及 び 手 数 料	182,595		182,595	0.9	公 債 費	2,584,975	△ 116,015	2,468,960	12.0
国 庫 支 出 金	2,122,624	113,433	2,236,057	10.9	諸 支 出 金	1		1	0.0
県 支 出 金	1,144,914	18,341	1,163,255	5.7	予 備 費	30,000		30,000	0.1
財 産 収 入	57,452	15,650	73,102	0.4					
寄 附 金	16,165	5,000	21,165	0.1					
繰 入 金	1,880,764	△ 314,329	1,566,435	7.6					
繰 越 金	100,000	61,529	161,529	0.8					
諸 収 入	336,859	12,062	348,921	1.7					
市 債	3,041,900	23,200	3,065,100	14.9					
合 計	20,215,403	317,046	20,532,449	100.0	合 計	20,215,403	317,046	20,532,449	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第57号 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)

平成25年度 第1号補正後予算総額 25,925千円

歳入歳出予算の総額に変更はなく、歳入予算の組替えにより歳入歳出それぞれ25,925千円とするものです。

歳入は、一般会計繰入金の減及び前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
財 産 収 入	11,000		11,000	42.4	民 生 費	25,525		25,525	98.5
繰 入 金	14,281	△ 1,185	13,096	50.5	予 備 費	400		400	1.5
繰 越 金	500	1,185	1,685	6.5					
諸 収 入	144		144	0.6					
合 計	25,925	0	25,925	100.0	合 計	25,925	0	25,925	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第58号 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)

平成25年度 第1号補正後予算総額 7,296千円

歳入歳出予算の総額に変更はなく、歳入予算の組替えにより歳入歳出それぞれ7,296千円とするものです。

歳入は、一般会計繰入金の減及び前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
分担金及び負担金	58		58	0.8	衛生費	4,550		4,550	62.4
使用料及び手数料	4,226		4,226	57.9	公債費	2,496		2,496	34.2
繰入金	2,210	△ 951	1,259	17.3	予備費	250		250	3.4
繰越金	600	951	1,551	21.3					
諸収入	202		202	2.8					
合 計	7,296	0	7,296	100.0	合 計	7,296	0	7,296	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第59号 小城市下水道特別会計補正予算(第2号)

平成25年度 第2号補正後予算総額 2,474,086千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ528,328千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,474,086千円とするものです。

歳入は、公共下水道国庫補助金及び一般会計繰入金、基金繰入金、市債の減並びに前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

歳出は、公共下水道事業費の減によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
分担金及び負担金	64,697		64,697	2.6	下水道費	2,310,868	△ 528,328	1,782,540	72.0
使用料及び手数料	160,792		160,792	6.5	集団整備事業費	76,558		76,558	3.1
国庫支出金	867,935	△ 241,100	626,835	25.3	公債費	604,988		604,988	24.5
県支出金	24,144		24,144	1.0	予備費	10,000		10,000	0.4
財産収入	387		387	0.0					
繰入金	907,602	△ 88,029	819,573	33.1					
繰越金	11,000	70,684	81,684	3.3					
諸収入	6,557	17	6,574	0.3					
市債	959,300	△ 269,900	689,400	27.9					
合計	3,002,414	△ 528,328	2,474,086	100.0	合計	3,002,414	△ 528,328	2,474,086	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第60号 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

平成25年度 第2号補正後予算総額 5,845,298千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ6,906千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,845,298千円とするものです。

今回の補正は、前年度決算に伴う一般会計からの基準外繰入金を計上しております。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
国民健康保険税	1,126,423		1,126,423	19.3	総務費	19,541	714	20,255	0.3
使用料及び手数料	800		800	0.0	保険給付費	3,608,039		3,608,039	61.7
国庫支出金	2,045,833	△ 272,524	1,773,309	30.3	後期高齢者支援金等	579,233		579,233	9.9
療養給付費等交付金	175,765		175,765	3.0	前期高齢者納付金等	360		360	0.0
前期高齢者交付金	1,165,485		1,165,485	19.9	老人保健拠出金	30		30	0.0
県支出金	281,739		281,739	4.8	介護納付金	258,021		258,021	4.4
共同事業交付金	807,398		807,398	13.8	共同事業拠出金	827,243		827,243	14.2
繰入金	239,691	265,619	505,310	8.6	保健事業費	27,292		27,292	0.5
繰越金	1	△ 1	0	0.0	公債費	103		103	0.0
諸収入	9,069		9,069	0.2	諸支出金	6,342		6,342	0.1
					予備費	10,000		10,000	0.2
					繰上充用金	516,000	△ 7,620	508,380	8.7
合計	5,852,204	△ 6,906	5,845,298	100.0	合計	5,852,204	△ 6,906	5,845,298	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第61号 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

平成25年度 第1号補正後予算総額 481,197千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,287千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ481,197千円とするものです。

歳入は、一般会計繰入金の減及び前年度決算に伴う繰越金の増によるものです。

歳出は、佐賀県後期高齢者医療広域連合への過年度分保険料納付金によるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
後期高齢者医療保険料	331,093		331,093	68.8	総 務 費	1,669		1,669	0.3
使用料及び手数料	200		200	0.0	後期高齢者医療 広域連合納付金	470,740	8,287	479,027	99.5
繰 入 金	141,311	△ 405	140,906	29.3	諸 支 出 金	301		301	0.1
繰 越 金	1	8,692	8,693	1.8	予 備 費	200		200	0.0
諸 収 入	305		305	0.1					
合 計	472,910	8,287	481,197	100.0	合 計	472,910	8,287	481,197	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第62号 小城市水道事業会計補正予算(第2号)

平成25年度 第2号補正後予算規模 467,562千円

収益的支出については、給与の臨時特例条例等に伴う職員人件費の減によるものです。

(単位:千円、%)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇水道事業収益	284,513	0	284,513	100.0	◇資本的収入	1,001	0	1,001	100.0
営業収益	278,681		278,681	98.0	出資金	1		1	0.1
営業外収益	5,832		5,832	2.0	負担金	1,000		1,000	99.9
◇水道事業費	284,513	0	284,513	100.0	◇資本的支出	183,049	0	183,049	100.0
営業費用	241,360	△ 1,449	239,911	84.3	建設改良費	40,714		40,714	22.2
営業外費用	25,069		25,069	8.8	企業債償還金	42,335		42,335	23.1
予備費	18,084	1,449	19,533	6.9	投資有価証券購入費	100,000		100,000	54.6
差 引	0	0	0		差 引	△ 182,048	0	△ 182,048	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第63号 小城市病院事業会計補正予算(第1号)

平成25年度 第1号補正後予算規模 1,322,851千円

収益的支出については、給与の臨時特例条例、人事異動等に伴う職員人件費の減によるものです。
 資本的支出では、病院改良事業費として医局出入口の電子錠設置工事を、また有形固定資産購入費として解析付心電計及び殺菌庫の購入費を計上するものです。
 資本的収入では、他会計出資金として一般会計出資金を増額するものです。

(単位:千円)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇病院事業収益	1,304,339	0	1,304,339	100.0	◇資本的収入	16,684	1,026	17,710	100.0
医業収益	1,223,708		1,223,708	93.8	負担金	10,066		10,066	56.8
医業外収益	80,631		80,631	6.2	補助金	1		1	0.0
					出資金	6,617	1,026	7,643	43.2
◇病院事業費用	1,304,339	△ 12,877	1,291,462	100.0	◇資本的支出	29,336	2,053	31,389	100.0
医業費用	1,290,807	△ 12,877	1,277,930	99.0	建設改良費	13,235	2,053	15,288	48.7
医業外費用	12,032		12,032	0.9	企業債償還金	15,101		15,101	48.1
予備費	1,500		1,500	0.1	予備費	1,000		1,000	3.2
差 引	0	12,877	12,877		差 引	△ 12,652	△ 1,027	△ 13,679	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

新規事業 既存事業

事務事業名	新市まちづくり(建設)計画変更事務	政策名	総合計画体系 6 共につくる新しいまち
担当部課	総務部 企画課	施策名	5 自立した行政経営の確立
予算科目	会計 一般 2 1 7 5 3 企画調整事業	基本事業名	2 財政運営の適正化
法令根拠	市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法) 地域審議会の組織及び設置に関する協議		
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (開始年度 年度 ~) (年度 ~ 年度)		

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

小城市の「新市まちづくり(建設)計画」は、その期間を平成16年度から平成26年度までとして合併時に市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)に基づき作成し、これまで、この計画に基づき新市のまちづくりのための建設事業や新市の振興のための基金造成として合併特例債を利活用してきた。

今回、東日本大震災の影響で合併特例債の期限を5年間延長することが可能となったことを受け、引き続き合併特例債の有効利活用を目的として計画を変更する。

【内容】

新市まちづくり(建設)計画の変更は、地域審議会に諮問し、審議、答申を受け、現計画の一部を変更する。

◇計画の変更手順

原案作成 ⇒ 地域審議会へ諮問、審議、答申 ⇒ 議決 ⇒ 総務大臣、知事へ送付

◇地域審議会

小城市旧4町単位で地域審議会を立ち上げ

年内に各2回審議会開催予定

委員の人选:各7人(区長2人、公共的団体2人、学識経験者2人、公募1人)予定

◇計画の変更点

計画期間の変更(10年間→15年間)

財政計画の変更(期間の延長に伴う財政計画の変更)

事業費の推移 (単位:千円)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源			297			
事業費	0	0	297	0	0	0

(期間限定事業)		総事業費 (単位:千円)	
財源内訳	金額	財源内訳	金額
国庫支出金		国庫支出金	
県支出金		県支出金	
地方債		地方債	
その他		その他	
一般財源		一般財源	
事業費計	0	事業費計	0

補正事業費の内訳 (単位:千円)	報酬	需用費	役務費	合計
	286	6	5	297

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
					297	297

【補正内容】

地域審議会開催費用

新規事業 既存事業

事務事業名	国民健康保険安定運営事業		政策名	総合計画体系 3 健康・福祉日本一を目指すまち 6 社会保障の充実 1 国民健康保険事業の健全化					
担当部課	市民部 国保年金課		施策名						
予算科目	会計 一般	款 3	項 1	目 5	事業 5	8	5	国民健康保険特別会計繰 出金	基本事業名
法令根拠	国民健康保険法								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (開始年度 平成25年度 ~) (年度 ~ 年度)								

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

国民健康保険は、被保険者からの国民健康保険税や国・県の負担金、被用者保険の拠出金等により運営している独立した特別会計であるが、他の被用者保険と比べ高齢者が多く一人当たりの医療費が高額なことと、低所得者が多いため財源確保が難しい状況となっている。

近年の低迷する社会情勢において保険税引上げのみによる負担増については、多くを求めることが困難な状況にあるため、一般会計から基準外繰出しを行い国民健康保険特別会計の健全化を図る。

【内容】

平成23年度累積赤字額を基準として、平成24年度以降の赤字増加額を翌年度において一般会計から基準外繰出しを行う。

事業費の推移 (単位:千円)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源			264,905	56,000	39,000	22,000
事業費	0	0	264,905	56,000	39,000	22,000

(期間限定事業)		総事業費 (単位:千円)	
財源内訳	金額	財源内訳	金額
国庫支出金		国庫支出金	
県支出金		県支出金	
地方債		地方債	
その他		その他	
一般財源		一般財源	
事業費計	0	事業費計	0

補正事業費の内訳 (単位:千円)	繰出金							合 計
	264,905							264,905

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
					264,905	264,905

【補正内容】

国民健康保険特別会計

平成24年度累積赤字額 - 平成23年度累積赤字額 = 一般会計繰入分
 508,379,002円 - 243,473,136円 = 264,905,866円 ≒ 264,905,000円

新規事業 既存事業

事務事業名	青年就農給付金給付事業	政策名	5 交流と連携による質の高い元気産業のまち
担当部課	産業部 農林水産課	施策名	1 農林業の振興
予算科目	会計 一般 6 款 1 項 2 目 3 4 9 事業 農政事務費	基本事業名	2 担い手等の育成・確保
法令根拠	新規就農総合支援事業実施要綱		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成24 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)		

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

農業従事者の高齢化が急速に進む中、持続可能な力強い農業を実現するためには、青年の新規就農者を増加させる必要があり、新規就農するにあたり、技術の習得や所得の確保等が課題となっていることから、就農前後の青年新規就農者に対し給付金を給付することで就農時の負担軽減の一助とし、青年就農者の増大を図る。

【内容】

- ・青年就農給付金(経営開始型)
独立・自営就農者(その他要件有り)に対し、年間150万円給付。(最長5年間)

[参考] 県が行う類似事業

- ・青年就農給付金(準備型) ※県へ直接申請
県の農業大学校等で研修を受ける方(その他要件有り)に年間150万円給付。(最長2年間)

事業費の推移 (単位:千円)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	(期間限定事業) 全体計画 財源内訳	総事業費 (単位:千円)	
国庫支出金								国庫支出金	
県支出金		4,500	18,000	18,000	14,625	12,000	県支出金		
地方債							地方債		
その他			375				その他		
一般財源							一般財源		
事業費	0	4,500	18,375	18,000	14,625	12,000	事業費計	0	

※「事業費の推移」24年度欄は、実質額ベース(25年度歳出予算計上の24年度事業費分の返還金を差し引いた額)、25年度欄は予算額ベース(24年度事業費分の返納金を含む)の表示

補正事業費の内訳 (単位:千円)	負担金、補助及び交付金	償還金、利子及び割引料					合計
	5,250	375					5,625

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		5,250		375		5,625

【補正内容】

青年就農者7人→6人、夫婦1組→4組に対し給付
24年度からの継続 5人→3人、夫婦1組→2組
25年度新規 3人、2組

平成24年度交付分の返納金

新規事業 既存事業

事務事業名	農業基盤整備促進事業		政策名	総合計画体系 5 1 1	交流と連携による質の高い元氣産業のまち			
担当部課	産業部 農村整備課		施策名		農林業の振興			
予算科目	会計 一般	款 6	項 1		目 1	事業 1004	農業基盤整備促進事業	基本事業名
法令根拠	農業基盤整備促進事業要綱・要領							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 <input checked="" type="checkbox"/> (開始年度 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> (平成25 年度 ~ 平成26 年度)							

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的・内容】
 生産効率を高める競争力のある農業を実現するためには、農地の汎用化等の基盤整備により、農業の構造改革を推進することが不可欠であり、農業競争力の強化を図るため、農地・農業水利施設等の整備を地域の実情に応じて暗渠排水を整備する。

【事業概要】
 暗渠排水整備
 区域 小城町 牛津町
 整備面積 A=165ha(国庫補助対象面積 A=150ha)
 ※分担金分の施工面積を上乗せして整備する。
 また、事業費が国庫補助金の定額補助金額に満たない場合は、施工面積を拡大する。
 実施期間 平成25年度～平成26年度

国庫補助金 定額補助 10a当たり150,000円
 受益者負担金 暗渠排水管 100m(概ね10a)当たり15,000円

事業費の推移 (単位:千円)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	(期間限定事業) 財源内訳	総事業費 (単位:千円)	
財源内訳									国庫支出金
国庫支出金			150,000	75,000				県支出金	
県支出金								地方債	
地方債								その他	22,500
その他			15,000	7,500				一般財源	23,299
一般財源			15,331	7,968				事業費計	270,799
事業費	0	0	180,331	90,468	0	0			

補正事業費の内訳 (単位:千円)	役務費	委託料	工事請負費	合計
	48	2,650	87,350	90,048

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
	75,000			7,500	7,548	90,048

【補正内容】

当初計画の平成26年度以降配分予定分の前倒実施
 暗渠排水整備 測量設計、工事
 整備面積 国庫補助対象 50ha + 国庫補助対象外 5ha 想定分の追加

新規事業 既存事業

事務事業名	スマートインターチェンジ整備事業			政策名	総合計画体系 1 4 1	県央に光る交流拠点のまち			
担当部課	建設部 建設課			施策名		道路・交通網の整備			
予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 3		事業 8	3	スマートインターチェンジ整備事業	基本事業名
法令根拠	スマートインターチェンジ〔高速道路利便増進事業〕制度実施要綱 道路法								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (平成18 年度 ~ 平成29 年度)				

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

スマートインターチェンジ制度実施要綱の制定により、既存PAを利用した安価なインターチェンジの設置が可能となった。小城市内に位置する長崎自動車道小城PAにスマートインターチェンジを設置し、高速交通体系整備を促進させ、交流人口を増加させることを目的とする。

【内容】

関係機関事前協議→地区協議会設置→実施計画書提出→連結申請→連結許可→調査・測量→詳細設計→用地取得→文化財調査→本体工事の順で事業を進める。

(工事の概要)

接続道路 4本 L=1.0km

平成24年度 道路予備修正設計
平成25年度 地質調査・路線測量・協議用図面作成・道路詳細設計・用地測量・用地取得
平成26年度
～平成29年度 用地取得・文化財調査・本体工事
平成29年度末 供用開始予定

事業費の推移 (単位:千円)		23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	(期間 限定 事業)	総事業費 (単位:千円)	
財源 内訳	国庫支出金			34,737	9,288	4,744	70,516		財源 内訳	国庫支出金
	県支出金							県支出金		
	地方債			31,600	50,000	3,900	54,800	地方債		147,400
	その他			5,851				その他		5,851
	一般財源	10	1,115	1,794	2,639	296	2,966	一般財源		22,755
	事業費	10	1,115	73,982	61,927	8,940	128,282	事業費計		304,415

※「事業費の推移」は、事業実施年度ベースで区分(繰越等の予算分は、事業実施年度に表示)
【例:25年度欄は、24年度からの繰越分と25年度執行予定(26年度への繰越分を除く)分の表示】

補正事業費 の内訳 (単位:千円)	負担金、補助 及び交付金						合 計
	5,330						5,330

補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
	2,923		2,200		207	5,330

【補正内容】

NEXCO西日本との協議の結果、今回の事業は周辺の農地の水利を含め、早期に詳細を検討するよう前倒して事業を進めることとなったことにより、平成27年度に予定していた道路詳細設計を今年度実施する。

新規事業 既存事業

事務事業名	まちなか市民交流プラザ等整備事業			政策名	総合計画体系	1	県央に光る交流拠点のまち				
担当部課	建設部 中心市街地活性化推進室			施策名	2	市街地の整備					
予算科目	会計 一般	款 7	項 1	目 5	8	事業 5	1	中心市街地活性化事業	基本事業名	2	市街地の計画的整備
法令根拠	中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律、都市再生特別措置法										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (開始年度 年度 ~) (平成23 年度 ~ 平成26 年度)										

事務事業の概要(目的、内容等)

【目的】

小城市役所小城庁舎のあった場所は、中心市街地の中心部に位置し、また都市機能の中心としての役割を担ってきた重要な場所である。しかし、庁舎の移転は、商店街をはじめとして地域経済等へのマイナス影響が懸念されることから、21世紀の人口減少及び少子・高齢化社会に対応するまちづくり・交流による活性化拠点地区の形成を図るとともに、地域経済にも波及効果が期待できる核的施設「(仮称)まちなか市民交流プラザ」の整備に取り組む。

【内容】

- 平成23年度 整備基本計画策定
- 平成24年度 交流プラザ基本設計
小城庁舎等解体設計
- 平成25年度 交流プラザ実施設計
小城庁舎等解体工事
交流プラザ建設工事
- 平成26年度 交流プラザ建設工事
小城庁舎周辺建物解体工事

((仮称)まちなか市民交流プラザの概要)

鉄骨・鉄筋コンクリート3階建て:約4,600㎡
敷地面積:約7,600㎡

事業費の推移 (単位:千円)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (計画)	26年度 (計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)	
	国庫支出金	4,252	13,051	59,003	415,527		国庫支出金	491,833
財源内訳	県支出金						県支出金	
	地方債			164,200	1,067,200		地方債	1,231,400
	その他						その他	
	一般財源	5,198	28,246	15,940	56,690		一般財源	106,074
	事業費	9,450	41,297	239,143	1,539,417	0	事業費計	1,829,307

期間限定事業 全体計画 財源内訳	国庫支出金	491,833
	県支出金	
	地方債	1,231,400
	その他	
	一般財源	106,074
事業費計	1,829,307	

※「事業費の推移」は、事業実施年度ベースで区分(繰越等の予算分は、事業実施年度に表示)
【例:25年度欄は、24年度からの繰越分と25年度執行予定(26年度への繰越分を除く)分の表示】

補正事業費の内訳 (単位:千円)	役務費	委託料	工事請負費				合計
	548	3,797	102,375				106,720

補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
	28,069		72,100		6,551	106,720

【補正内容】

- ・建築確認等申請手数料
- ・建設工事監理業務委託料(平成25年度完成予定分)
- ・交流プラザ建設工事請負費(平成25年度完成予定分)
- ・小城庁舎消防倉庫解体工事請負費